

『神の愛』～あなたは本当に知っていますか？～ 【ローマ:8:18~30】

『神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。』（ローマ8:28）しかし、神に召された人全てが益とされるという事ではありません。益とされる人もいれば、されない人もいます。なぜ、その様な事が起こるのでしょうか。私たちは先の事は知らないしわかりません。大切なのは必要な事を知らされた時にわかろうとするかどうかです。わかろうとしなければ必要な事を知らずに過ごしてしまう人生になってしまいます。無知は人生に壁を作ります。その結果、益とされない人生になってしまうのです。あなたは語られている事を知ろうとしていますか。神はあなたの人生が実を結ぶ為にあなたを選びました。神はあなたを選び、あなたを愛していますが、必要な事を受け取り、神の計画を実践して行くのはあなたです。もし、今のあなたに喜びがないのなら神の愛に気付いていないか、計画に従っていないかもしれません。神の愛はご存知のとおり命がけの愛です。ですから、神と私達との愛の関係には責任が伴います。私達の責任は喜び事です。あなたは喜びを感じていますか。本当に神の愛を信じていれば不安になる事はありません。本当に神の愛を知っているかどうか、自分自身に問いかけてみて下さい。あなたの為に命をかけて下さった方があなたに悪い事をするはずがありません。神を侮らないで下さい。『主は与え、主はとられる。』神は与えて下さるし、あなたが受け取れず手放す事もご存知です。私達は目に見える望みに目が向くあまり、今ある物を守る為に一生懸命になってしまいます。しかし、そればかりに捕らわれていると次の物が掴めずに終わってしまいます。目で見ている物だけに目を向ける人生ではそれ以上の望みを受け取る事ができないのです。（ローマ 8:24）私達の望みや喜びを奪おうとする悪魔に好き放題させて良いのでしょうか。悪魔に取られない様にする為には、与えて下さる方に忠実になる事です。私達が忠実に神の愛に応える為に**①愛を確信する事です**。神は絶対に人を裏切りません。逆に私たちが神を小さく評価する事が、神に対して裏切り行為になります。神の愛の大きさをもっと知りましょう。**②あなたの責任を知り果たす事です**。自分が任されている事の責任を果たさない行為は私たちが神を愛していないことを表しています。口だけの愛であってはいけないのです。**③望みに喜び事です**。私たちの将来は神様が保証して下さっています。将来のビジョンや、素晴らしい贈り物はすでに得たとして心から喜んでいきましょう。